

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	飯田線で行く南信州の旅
事業主体 (連絡先)	JR飯田線活性化期成同盟会
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	870,108 円

事業内容

【JR飯田線を活用したツアーによる利用促進】

飯田駅前の中心市街地において1,000円(税込み)以上のお買い物することを条件とし、お得な価格で参加できる飯田線のツアーを開催した。

- 実施日 平成30年11月10日
- 参加者 飯田下伊那地域から68名

飯田駅から臨時列車に乗り、秘境駅ランキング3位の小和田駅で途中下車し周辺や駅舎を見学した。列車内では、フリーアナウンサーによる飯田線沿線の見所や、車窓から見える景勝地の案内、クイズなどの車内イベントを行った。二川駅にて下車後、徒歩にて豊橋総合動植物園のんほいパークへ向かい、自由時間としてそれぞれ園内を楽しんでいただいた。二川駅から再び列車で飯田への帰路についた。



【小和田駅(秘境駅)の見学】

事業効果

①参加者にJR飯田線の利用頻度についてアンケートを実施したところ、「年に1回程度」以下という方が半数を占めていた。飯田線の特色や見所を知っていただくと共に、普段の生活では電車をあまり利用されない方々への利用促進となった。

②飯田駅前の中心市街地において1,000円以上お買い物をすることを参加条件とし、お得な価格でツアーに参加できる企画としたところ、募集人数を上回る応募があった。中心市街地の賑わい作りに貢献できた他、参加者とチラシを設置していただいた店舗の両者にアピールすることができた。

【目標・ねらい】

- ①JR飯田線の利用促進
- ②飯田線の魅力をアピールする

※自己評価【B】

【理由】定員以上の募集があり、ツアー内容や電車を利用した感想は概ね好評であったことから飯田線の魅力をアピールでき、利用促進の効果が得られたと考える。一方、参加者の募集方法に改善すべき部分があった。

今後の取り組み

多くの方がマイカーを所有しており、普段の生活の中で電車を利用することがほとんどない。飯田線の魅力を体感してもらうためには、実際に電車に乗っていただき、飯田線への関心を持ってもらうことが重要と考える。イベント列車にリピーターとして参加して下さる方もいることから、今回の反省点を踏まえて新しいツアーを企画し、今後もイベント列車を継続し利用促進を図っていく。